

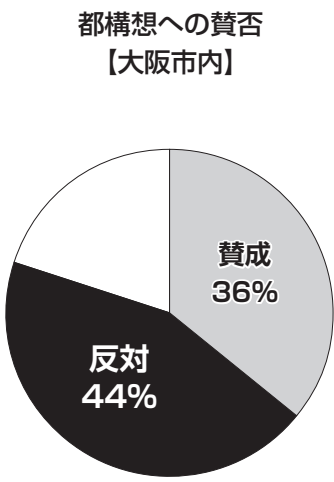
◆ 何のための「大阪都」？ ◆

「大阪都」は2010年1月に橋下徹府知事(当時)が突然、打ち上げた構想だ。大阪市や堺市を廃止して特別区に分割・再編し、権限と財源を「都」に一元化する狙いがある。地方分権の時代に逆行する政策である。

橋下氏は大阪都で何をしたいのか。「世界からヒト、モノ、カネを呼び込む」と主張しているが、その手段として具体的に示しているのは、カジノ誘致や、梅田から関空までたった5分短縮する「なにわ筋線」などの「ハコモノ」建設が中心だ。

ここが知りたい 大阪都 Q&A

権限を掌握し大開発推進



大型公共事業には巨費が必要だ。さらなる借金と住民福祉の縮小で予算を捻出することになる。大開発中心の経済政策は、過去のWTCビルや関空開発と重なる。景気の落ち込みと財政の急激な悪化を招くことは目に見えている。民意の「大阪都離れ」も顕著になっている。昨秋の堺市長選では、「大阪都ノー」を掲げた現職市長が圧勝した。朝日新聞と朝日放送の世論調査

第11回理事

府交渉で医療助成改善を

医療運動や点数説明会など協議

協会は第11回理事会を8日に開き、口腔保健事業の拡充などを旨とする13日の大阪府交渉、15日の「いのち奪う暴走政治にストップを！近畿総決起集会」、学校歯科治療調査に基づいた子ども医療費助成制度拡充などの医療運動対策、3月27日から始める診療報酬改定説明会など当面の課題を進めることを決めた。

子ども医療費助成では、府交渉で改善を目指すことと共に、理事がそれぞれの地元で運動に関わり、市町村独自制度を拡充する取り組みの重要性も指摘された。学校歯科治療調査もメディアの関心を呼び、協会への取材も出てきた。こうした動きも医療費助成制度の拡充に活かしていく。

近畿の各協会や社保協などが中心になって、命と暮らしを脅かす政治の流れを変えようと、総決起集会を2月15日、大阪・御堂会館で開く。1千人規模を目標にしており、大阪歯科は100人を目指して理事を先頭に、会員、スタッフのさらなる参加を訴えていく。

スタッフ向け講習が好評

臨床・学術部

バキューム実習

臨床・学術部は、アシスタントワーク基礎編「バキュームテクニック」を1日、とみもと歯科(港区)で開いた。富本昌之氏(副理事長)とサポーターする衛生士4人が指導し、15人が受講した。

参加者から、「自分の癖が分かってよかった」「悩んでいたことが解決できた」「術者、患者などの立場も経験でき貴重な体験ができた」など多くの声が寄せられた。

2日には、「心通わず接遇ファーストクラスの」一歩ふみこんだお・も

接遇マナー

2日には、「心通わず接遇ファーストクラスの」一歩ふみこんだお・も



患者・ドクター・助手役に分かれて実習したバキューム講習(上)と接遇について話す西岡ひとみ氏(下)

春夏秋冬

出直し市長選

議論を尽くさず、思惑通りにならなかったら辞職・選挙とは、開いた口がふさがらない。橋下徹・大阪市長が辞職を表明した。3月23日出直し選挙が実施される。「大阪都構想」が迷走し、支持率低下への焦りからの判断だろう。

は、自らの区割り案を押し進めようとした橋下氏に対し、「様ざまな角度からの議論を奪うこと」になる」と異論が続出。「二重行政の解消」によるコスト削減4千億円が粉飾だったことも判明する

市議会では市長不在のまま来年度予算の編成・審議が始まった。大阪経済の停滞や社会保障改善、消費税増税の三重苦に市民が直面

特別区に押し付けるための、社会保障の切り捨ては不可避となる。大阪ではそれを先行して市民病院を廃止し、公立幼稚園の全廃などを計画している。

大阪の仕組みを変えたい。市民の財産を叩き売るもの」として否決された。民意は明らかであり、橋下氏は市政から去るべきだ。

市長選では、市民の大きな共同で改めて都構想に「ノー」を突きつける必要がある。求められているのは、公共事業より経済・雇用効果の高い社会保障分野への投資を政策の中心に位置付け、景気回復を図ることだ。

「都構想ノー」への契機に

た出直し選に批判の声が上がるのは当然だ。都構想では、大阪市を特別区に分割し、権限と財源を都に集中するという。都主導で大

れば、「一つにまとまって世界と勝負」できるとの主張は、経済の実態を見ずに描いた幻想だ。橋下氏が執心する地下鉄新線や高速道路建設、カジノ誘致は

を明らかにし、一貫して撤回を訴えてきた。維新「改革」への批判が広がり、昨秋の堺・岸和田両市長選では「大阪都ノー」を掲げた候補が当選。大黒字の地下鉄を民間へ売却す

なければならない。

歯科医院の売買ならさくらハウスへ

売却物件募集

ただいま売り物件が非常に不足しております。内装付き歯科医院を探されている先生方から多数問い合わせがございますので、売却予定がございましたら是非当社にお任せ頂けるようお願いいたします



売買物件募集中

売り物件(東大阪市)	賃貸(大阪市中央区)
2000万円 東大阪市新石切マンション1F	3500万円 賃料500,000円 1F48坪
テナント(分譲)チェア3台	弁天町駅2分 スケルトン渡し

(有)さくらハウス 大阪府知事免許(05)043403号 担当:平石
大阪市城東区東中浜1-12-15 TEL 06-6170-8880 FAX 06-6170-8980

電話応対では、明るく表現する「笑声」(えごえ)の概念を紹介した。窓口では、相手の年齢に合わせてスピードと視線、理解しやすい言葉を使って安心感を与える話し方について説明した。クレームに対しては、相手の立場に立って十分話を聞く姿勢をとり、相手の意向をきちんと見極めることが重要であると指摘。「クレームは自分もしくは医院の成長につながるもの」と話した。最後に働くことの誇りと喜びをもって仕事に打ち込んでいけば、おのずと心通わす力量がついてくると締めくくった。

(住之江区・吉田裕志)